

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投資/国内/資産複合	特化型
信託期間	2025年4月10日まで（2015年5月8日設定）	
運用方針	<p>円建ての外国投資信託であるJリート アンド リアル エステート エクイティ ファンド カバード・コール・ クラスの投資信託証券への投資を通じて、主としてわが 国の金融商品取引所に上場している不動産株式および 不動産投資信託証券に実質的な投資を行います。また、 当該外国投資信託への投資を通じて、実質的な保有円建 て資産に対し、円売り・米ドル買いの為替取引を行いつ つ（このため、基準価額は米ドルの対円での為替変動の 影響を受けます。）、円に対する米ドルのコール・オブ ションおよびわが国の不動産業株価指数のコール・オブ ションの売却によってオプション・プレミアム収入を獲 得するカバード・コール戦略を実質的に活用します。な お、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーフ ァンドの投資信託証券への投資も行います。円建ての外国 投資信託への投資は高位を維持することを基本としま す。わが国の不動産株式およびリーートの運用にあたって は、三菱UFJアセットマネジメントの助言のもと、三 菱UFJアセット・マネジメント（UK）が行います。 また、為替取引およびカバード・コール戦略の運用は、 UBSマネジメント（ケイマン）リミテッドが行います。</p>	
主要運用対象	三菱UFJ Jリート 不動産株ファンド <Wプレミアム> (毎月決算型)	Jリート アンド リアル エステート エクイティ ファンド カバード・コール・ クラスおよびマネー・マーケット・マザー ファンドの投資信託証券を主要投資対象 とします。
	Jリート アンド リアル エステート エクイティ ファンド カバード・コール・クラス	日本の不動産株式および不動産投資信託 証券を主要投資対象とします。
	マネー・マーケット・ マザーファンド	わが国の公社債等を主要投資対象としま す。外貨建資産への投資は行いません。
主な組入制限	投資信託証券への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含み ます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価 額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。 原則として、配当等収益や分配対象額の水準等を考慮 し、継続的に分配することをめざします。ただし、分配 対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあり ます。なお、第1計算期末は、収益の分配は行いません。	

- ファンドは特化型運用を行います。一般社団法人投資信託協会は信用リス ク集中回避を目的とした投資制限（分散投資規制）を設けており、投資対 象に支配的な銘柄（寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い銘柄） が存在し、又は存在することとなる可能性が高いものを、特化型としてい ます。
 - ファンドは、わが国の不動産株式およびリーートに実質的に投資します。わ が国の不動産株式およびリーートには、寄与度が10%を超える又は超える可 能性の高い支配的な銘柄が存在するため、特定の銘柄への投資が集中する ことがあり、当該支配的な銘柄に経営破綻や経営・財務状況の悪化が生じ た場合には、大きな損失が発生することがあります。
- * 寄与度とは、投資対象候補銘柄の時価総額の合計額における一発行体あたりの時価総 額が占める比率または運用管理等に用いる指数における一発行体あたりの構成比率 を指します。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ Jリート不動産株ファンド <Wプレミアム>（毎月決算型）

愛称：メトロポリス

- 第102期（決算日：2023年11月10日）
 第103期（決算日：2023年12月11日）
 第104期（決算日：2024年1月10日）
 第105期（決算日：2024年2月13日）
 第106期（決算日：2024年3月11日）
 第107期（決算日：2024年4月10日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。 さて、お手持ちの「三菱UFJ Jリート不動産株 ファンド<Wプレミアム>（毎月決算型）」は、去る 4月10日に第107期の決算を行いましたので、法令に 基づいて第102期～第107期の運用状況をまとめてご 報告申し上げます。 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願いい 申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）
 お客様のお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 込 配 分		期 騰 落 中 率	債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 額
		円	み 金							
78期(2021年11月10日)	3,763	円	30	1.6	—	%	—	%	99.0	百万円 2,585
79期(2021年12月10日)	3,676		30	△ 1.5	—	—	—	—	99.0	2,478
80期(2022年1月11日)	3,622		30	△ 0.7	—	—	—	—	99.0	2,346
81期(2022年2月10日)	3,601		30	0.2	—	—	—	—	99.0	2,293
82期(2022年3月10日)	3,437		30	△ 3.7	—	—	—	—	99.0	2,130
83期(2022年4月11日)	3,819		30	12.0	—	—	—	—	99.0	2,312
84期(2022年5月10日)	4,002		30	5.6	—	—	—	—	99.1	2,414
85期(2022年6月10日)	4,157		30	4.6	—	—	—	—	99.0	2,462
86期(2022年7月11日)	4,051		30	△ 1.8	—	—	—	—	99.0	2,358
87期(2022年8月10日)	4,109		30	2.2	—	—	—	—	99.0	2,366
88期(2022年9月12日)	4,314		30	5.7	—	—	—	—	98.9	2,452
89期(2022年10月11日)	4,328		30	1.0	—	—	—	—	99.0	2,426
90期(2022年11月10日)	4,315		30	0.4	—	—	—	—	98.9	2,385
91期(2022年12月12日)	3,984		30	△ 7.0	—	—	—	—	99.0	2,193
92期(2023年1月10日)	3,617		30	△ 8.5	—	—	—	—	99.0	1,985
93期(2023年2月10日)	3,594		30	0.2	—	—	—	—	99.0	1,955
94期(2023年3月10日)	3,740		30	4.9	—	—	—	—	99.0	1,986
95期(2023年4月10日)	3,553		30	△ 4.2	—	—	—	—	99.0	1,884
96期(2023年5月10日)	3,774		30	7.1	—	—	—	—	97.1	1,999
97期(2023年6月12日)	3,877		30	3.5	—	—	—	—	99.1	1,991
98期(2023年7月10日)	3,895		30	1.2	—	—	—	—	99.0	1,967
99期(2023年8月10日)	3,975		30	2.8	—	—	—	—	99.4	1,975
100期(2023年9月11日)	4,174		30	5.8	—	—	—	—	99.2	2,059
101期(2023年10月10日)	4,088		30	△ 1.3	—	—	—	—	99.0	1,962
102期(2023年11月10日)	4,130		30	1.8	—	—	—	—	99.2	1,969
103期(2023年12月11日)	3,963		30	△ 3.3	—	—	—	—	99.2	1,858
104期(2024年1月10日)	4,037		30	2.6	—	—	—	—	99.3	1,890
105期(2024年2月13日)	4,107		30	2.5	—	—	—	—	99.0	1,900
106期(2024年3月11日)	4,016		30	△ 1.5	—	—	—	—	99.1	1,831
107期(2024年4月10日)	4,457		30	11.7	—	—	—	—	98.6	1,991

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	託 券 率
第102期	(期 首) 2023年10月10日	円 4,088	% -		% -		% -		% 99.0	
	10月末	4,035	△ 1.3		-		-		99.0	
	(期 末) 2023年11月10日	4,160	1.8		-		-		99.2	
第103期	(期 首) 2023年11月10日	4,130	-		-		-		99.2	
	11月末	4,088	△ 1.0		-		-		99.0	
	(期 末) 2023年12月11日	3,993	△ 3.3		-		-		99.2	
第104期	(期 首) 2023年12月11日	3,963	-		-		-		99.2	
	12月末	3,895	△ 1.7		-		-		99.0	
	(期 末) 2024年1月10日	4,067	2.6		-		-		99.3	
第105期	(期 首) 2024年1月10日	4,037	-		-		-		99.3	
	1月末	4,114	1.9		-		-		99.0	
	(期 末) 2024年2月13日	4,137	2.5		-		-		99.0	
第106期	(期 首) 2024年2月13日	4,107	-		-		-		99.0	
	2月末	4,108	0.0		-		-		99.0	
	(期 末) 2024年3月11日	4,046	△ 1.5		-		-		99.1	
第107期	(期 首) 2024年3月11日	4,016	-		-		-		99.1	
	3月末	4,438	10.5		-		-		99.5	
	(期 末) 2024年4月10日	4,487	11.7		-		-		98.6	

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

運用経過

第102期～第107期：2023年10月11日～2024年4月10日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第102期首	4,088円
第107期末	4,457円
既払分配金	180円
騰落率	13.9%
(分配金再投資ベース)	

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ13.9% (分配金再投資ベース) の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

オプション・プレミアム収入の獲得などがプラスに寄与しました。

日銀がマイナス金利を解除した一方で、今後も緩和的な金融環境を継続するとの見通しを示したことを受けて、国内株式市況が上昇したことに加えて、オフィス・ビル空室率に改善傾向が見られることなどが好感され、不動産株式市況及び国内リート市況が上昇したことがプラスに寄与しました。

米ドルが対円で上昇したことなどがプラスに寄与しました。

下落要因

国内の不動産株式や米ドルが対円で上昇する局面において、不動産株価指数のコール・オプション及び円に対する米ドルのコール・オプションの売却に係る損失などがマイナスに作用しました。

第102期～第107期：2023年10月11日～2024年4月10日

投資環境について

▶ 株式・リート市況 不動産株式市況や国内リート市況は上昇しました。

当期間の不動産株式市況及び国内リート市況は、日銀がマイナス金利を解除した一方で、今後も緩和的な金融環境を継続するとの見通しを示したことを受けて、国内株式市況が上昇したことに加えて、オフィス・ビル空室率に改善傾向が見られることなどが好感され、上昇しました。

▶ 為替市況 米ドルは対円で上昇しました。

2023年12月頃にかけて米国長期金利の低下などを背景として日米金利差が縮小したことなどを受けて、米ドルは対円で下落したものの、その後は米国長期金利の上昇などを背景に日米金利差が拡大し

たことなどから上昇し、当期間を通して対円で上昇しました。

▶ 国内短期金融市場 無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移していたものの、2024年3月に日銀がマイナス金利政策を解除したことにより、期間末には0%を上回りました。

当期間の短期金融市場をみると、日銀は3月19日まで長短金利を操作目標として金融市場調節を行ってきましたが、3月21日以降は、無担保コール翌日物金利を操作目標としました。コール・レート（無担保・翌日物）は上述のマイナス金利政策解除によりプラス圏に上昇し、足下のコール・レートは0.077%となりました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ リート不動産株ファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)

外国投資信託であるリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド カバード・コール・クラスを高位に組み入れた運用を行いました。また、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行いました。

▶ リート アンド リアルエステート エクイティ ファンド カバード・コール・クラス

わが国の金融商品取引所に上場している不動産株式およびリートを主要投資対象とするとともに、保有円建て資産に対し円売り・米ドル買いの為替取引を実施しつつ、円に対する米ドルのコール・オプションおよびわが国の不動産株価指数のコール・オプションの売却によってオプション・プレミアム収入を獲得するカバード・コール戦略を活用する運用を行いました。

投資する株式およびリートについては、東京圏における売上・収益依存が高い、

あるいは今後の売上・収益の拡大が期待され、東京圏の経済活性化により恩恵を受けるか等の観点で選別した不動産株式と、保有物件が主として東京圏にある国内リートの中から、将来のキャッシュフロー予測、保有不動産価値評価、業績予想等の分析に基づき、銘柄選定を行いました。

組入銘柄数は51銘柄程度で推移させました。

主な売買動向については、いちごオフィスリート投資法人を新規に組み入れ、三井不動産、三菱地所、日本ビルファンド投資法人などのウエイトを引き上げました。一方で、グローバル・ワン不動産投資法人を全売却し、日本空港ビルディング、アクティビア・プロパティーズ投資法人、野村不動産マスターファンド投資法人などのウエイトを引き下げました。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド コール・ローン等短期金融商品を活用し、 利子等収益の確保を図りました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第102期 2023年10月11日~ 2023年11月10日	第103期 2023年11月11日~ 2023年12月11日	第104期 2023年12月12日~ 2024年1月10日	第105期 2024年1月11日~ 2024年2月13日	第106期 2024年2月14日~ 2024年3月11日	第107期 2024年3月12日~ 2024年4月10日
当期分配金 (対基準価額比率)	30 (0.721%)	30 (0.751%)	30 (0.738%)	30 (0.725%)	30 (0.741%)	30 (0.669%)
当期の収益	30	30	30	30	30	30
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	1,456	1,498	1,538	1,581	1,625	1,669

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ 三菱UFJ リート不動産株ファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)

外国投資信託への投資を通じて、わが国の金融商品取引所に上場している不動産株式およびリートを高位に組み入れた運用を行います。また、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行います。

▶ リート アンド リアルエーステートエクイティ ファンド カバード・コール・クラス

日銀はマイナス金利の解除を決定しましたが、引き続き緩和的な金融環境は継続するとみています。国内における賃金上昇を背景とした購買力の高まりや企業の収益性重視の姿勢により国内企業業績の拡大が期待でき、不動産株式市況及び国内リート市況についても堅調に推移すると考えています。このような市況見通し

のもと、個別銘柄ごとの業績動向を見極めて選別投資を行っていく方針です。

東京圏の経済活性化の恩恵を受ける不動産株式および保有物件が主として東京圏にあるリートの中から、将来のキャッシュフロー予測、保有不動産価値評価、業績予想の分析に基づき、業績が安定的かつバリュエーション面で割安感のある銘柄への投資を中心に行います。

保有円建て資産に対し円売り・米ドル買いの為替取引を実施しつつ、前述のカバード・コール戦略を活用する運用を行います。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド

日銀による金融市場調節方針の下、短期金利は低位安定した推移を想定しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2023年10月11日～2024年4月10日

1万口当たりの費用明細

項目	第102期～第107期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	25	0.601	(a)信託報酬=作成期中の平均基準価額×信託報酬率×(作成期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(8)	(0.203)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(16)	(0.384)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.014)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.002	(b)その他費用=作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	25	0.603	

作成期中の平均基準価額は、4,122円です。

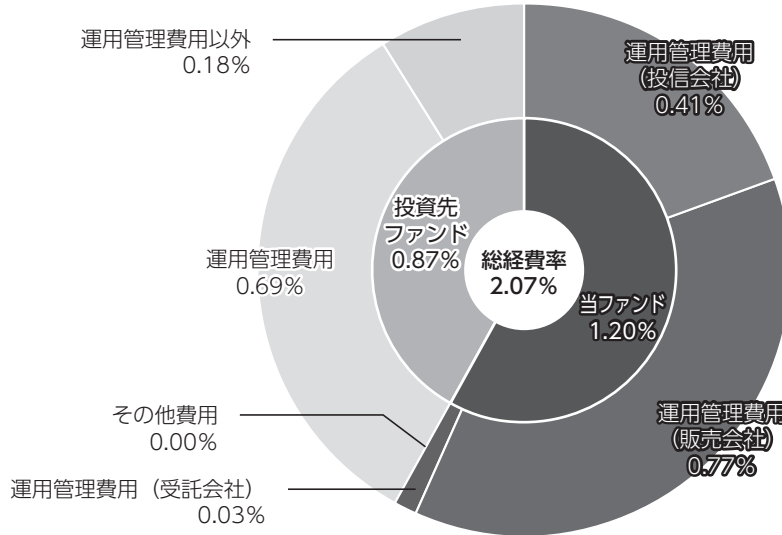
- (注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

- (注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.07%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	2.07
①当ファンドの費用の比率	(%)	1.20
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.69
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	0.18

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) ②の費用は、投資先ファンドの受託会社に対する固定報酬が含まれています。

(注) 入手し得る情報において含まれていない費用はありません。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年10月11日～2024年4月10日)

投資信託証券

銘柄		第102期～第107期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	Jリートアンドリアルエステートエクイティファンドカバード・コール・クラス	千口 88	千円 245,701	千口 98	千円 275,500

(注) 金額は受渡代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		第102期～第107期			
		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	マネー・マーケット・マザーファンド	千口 -	千円 -	千口 6,226	千円 6,338

○利害関係人との取引状況等

(2023年10月11日～2024年4月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年4月10日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第101期末		第107期末		
		口数	金額	口数	評価額	比率
	Jリートアンドリアルエステートエクイティファンドカバード・コール・クラス	千口 668	千円 659	千口 659	千円 1,962,708	% 98.6
	合計	668	659	659	1,962,708	98.6

(注) 比率は三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム> (毎月決算型) の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	第101期末	第107期末	
	口数	口数	評価額
マネー・マーケット・マザーファンド	千口 6,324	千口 98	千円 99

○投資信託財産の構成

(2024年4月10日現在)

項目	第107期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 1,962,708	% 97.6
マネー・マーケット・マザーファンド	99	0.0
コール・ローン等、その他	48,395	2.4
投資信託財産総額	2,011,202	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第102期末	第103期末	第104期末	第105期末	第106期末	第107期末
	2023年11月10日現在	2023年12月11日現在	2024年1月10日現在	2024年2月13日現在	2024年3月11日現在	2024年4月10日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,996,736,206	1,881,322,373	1,905,937,453	1,918,419,731	1,860,349,485	2,011,202,315
コール・ローン等	36,003,850	37,489,201	29,176,340	35,744,151	45,666,944	48,393,913
投資信託受益証券(評価額)	1,954,293,622	1,843,733,173	1,876,661,114	1,882,575,581	1,814,582,542	1,962,708,319
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	99,999	99,999	99,999	99,999	99,999	99,999
未収入金	6,338,735	—	—	—	—	—
未収利息	—	—	—	—	—	84
(B) 負債	27,165,424	22,364,052	15,867,973	17,424,190	28,937,124	19,668,037
未払収益分配金	14,305,593	14,072,960	14,046,829	13,885,957	13,679,647	13,404,169
未払解約金	10,843,423	6,299,606	—	1,381,119	13,582,898	4,356,466
未払信託報酬	2,010,892	1,986,045	1,816,165	2,151,229	1,669,999	1,902,201
未払利息	18	11	12	2	14	—
その他未払費用	5,498	5,430	4,967	5,883	4,566	5,201
(C) 純資産総額(A-B)	1,969,570,782	1,858,958,321	1,890,069,480	1,900,995,541	1,831,412,361	1,991,534,278
元本	4,768,531,140	4,690,986,671	4,682,276,339	4,628,652,652	4,559,882,350	4,468,056,410
次期繰越損益金	△2,798,960,358	△2,832,028,350	△2,792,206,859	△2,727,657,111	△2,728,469,989	△2,476,522,132
(D) 受益権総口数	4,768,531,140口	4,690,986,671口	4,682,276,339口	4,628,652,652口	4,559,882,350口	4,468,056,410口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,130円	3,963円	4,037円	4,107円	4,016円	4,457円

○損益の状況

項 目	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
	2023年10月11日～ 2023年11月10日	2023年11月11日～ 2023年12月11日	2023年12月12日～ 2024年1月10日	2024年1月11日～ 2024年2月13日	2024年2月14日～ 2024年3月11日	2024年3月12日～ 2024年4月10日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	35,203,246	35,649,968	33,888,571	35,316,268	35,004,508	33,325,588
受取配当金	35,203,439	35,649,357	33,889,228	35,316,370	35,004,586	33,324,851
受取利息	2	7	—	13	—	768
支払利息	△ 195	△ 296	△ 657	△ 115	△ 78	△ 31
(B) 有価証券売買損益	866,881	△ 98,264,512	16,603,611	13,217,412	△ 61,032,236	177,854,169
売買益	1,329,153	571,121	16,991,381	13,335,415	788,581	179,508,032
売買損	△ 462,272	△ 98,835,633	△ 387,770	△ 118,003	△ 61,820,817	△ 1,653,863
(C) 信託報酬等	△ 2,016,390	△ 1,991,473	△ 1,821,132	△ 2,157,112	△ 1,674,565	△ 1,907,402
(D) 当期繰越益金(A+B+C)	34,053,737	△ 64,606,919	48,671,050	46,376,568	△ 27,702,293	209,272,355
(E) 前期繰越損益金	△1,619,832,381	△1,570,947,373	△1,634,279,829	△1,577,306,358	△1,516,440,831	△1,514,223,246
(F) 追加信託差損益金	△1,198,876,121	△1,182,401,098	△1,192,551,251	△1,182,841,364	△1,170,647,218	△1,158,167,072
(配当等相当額)	(88,265,539)	(87,978,508)	(92,556,372)	(93,070,561)	(93,893,199)	(97,187,882)
(売買損益相当額)	(△1,287,141,660)	(△1,270,379,606)	(△1,285,107,623)	(△1,275,911,925)	(△1,264,540,417)	(△1,255,354,954)
(G) 計(D+E+F)	△2,784,654,765	△2,817,955,390	△2,778,160,030	△2,713,771,154	△2,714,790,342	△2,463,117,963
(H) 収益分配金	△ 14,305,593	△ 14,072,960	△ 14,046,829	△ 13,885,957	△ 13,679,647	△ 13,404,169
次期繰越損益金(G+H)	△2,798,960,358	△2,832,028,350	△2,792,206,859	△2,727,657,111	△2,728,469,989	△2,476,522,132
追加信託差損益金	△1,198,876,121	△1,182,401,098	△1,192,551,251	△1,182,841,364	△1,170,647,218	△1,158,167,072
(配当等相当額)	(88,265,539)	(87,978,508)	(92,556,372)	(93,070,561)	(93,893,199)	(97,187,882)
(売買損益相当額)	(△1,287,141,660)	(△1,270,379,606)	(△1,285,107,623)	(△1,275,911,925)	(△1,264,540,417)	(△1,255,354,954)
分配準備積立金	606,327,609	615,008,938	627,971,393	639,160,052	647,206,038	648,906,256
繰越損益金	△2,206,411,846	△2,264,636,190	△2,227,627,001	△2,183,975,799	△2,205,028,809	△1,967,261,316

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

① 作成期首(前作成期末)元本額 4,800,753,158円

 作成期中追加設定元本額 140,631,825円

 作成期中一部解約元本額 473,328,573円

また、1口当たり純資産額は、作成期末0.4457円です。

② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,476,522,132円です。

③ 分配金の計算過程

項 目	2023年10月11日～ 2023年11月10日	2023年11月11日～ 2023年12月11日	2023年12月12日～ 2024年1月10日	2024年1月11日～ 2024年2月13日	2024年2月14日～ 2024年3月11日	2024年3月12日～ 2024年4月10日
費用控除後の配当等収益額	33,235,243円	33,657,593円	32,666,227円	33,746,538円	33,329,943円	33,024,600円
費用控除後・繰越大損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	88,265,539円	87,978,508円	92,556,372円	93,070,561円	93,893,199円	97,187,882円
分配準備積立金額	587,397,959円	595,424,305円	609,351,995円	619,299,471円	627,555,742円	629,285,825円
当ファンドの分配対象収益額	708,898,741円	717,060,406円	734,574,594円	746,116,570円	754,778,884円	759,498,307円
1万口当たり収益分配対象額	1,486円	1,528円	1,568円	1,611円	1,655円	1,699円
1万口当たり分配金額	30円	30円	30円	30円	30円	30円
収益分配金金額	14,305,593円	14,072,960円	14,046,829円	13,885,957円	13,679,647円	13,404,169円

○分配金のお知らせ

	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
1万口当たり分配金 (税込み)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金 (特別分配金)」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金 (特別分配金) となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金 (特別分配金) が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金 (特別分配金) を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

当ファンドは信託約款に基づき、2025年4月10日に信託期間を終了し満期償還となる予定です。

＜参考＞投資する投資信託証券およびその概要

ファンド名	Jリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド カバード・コール・クラス
運用方針	主として日本の金融商品取引所に上場している不動産株式および不動産投資信託証券に投資することにより、資産の中長期的な成長および配当収益の獲得をめざします。また保有円建て資産について、円売り・米ドル買いの為替取引戦略を活用することにより、追加的なリターンの獲得をめざします。銘柄選定にあたっては、東京圏の経済活性化により恩恵を受けると期待される銘柄に投資を行います。不動産株式および不動産投資信託証券の組入比率は、各々、純資産総額の50%程度とすることを原則とします。円に対する米ドルのコール・オプションおよび日本の不動産業株価指数のコール・オプションを売却する戦略を活用し、オプションのプレミアム収入の獲得をめざします。
主要運用対象	日本の不動産株式および不動産投資信託証券
主な組入制限	・不動産株式および不動産投資信託証券について、同一の発行体が発行する銘柄への投資比率は、純資産総額の35%以内とします。
決算日	毎年9月30日
分配方針	原則として毎月分配を行う方針です。

運用計算書、純資産変動計算書、投資有価証券明細表はAUDITED ANNUAL REPORT SEPTEMBER 30, 2023版から抜粋して作成しています。

なお、開示情報につきましては、クラス分けされていないものは「Ｊリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド」で掲載しています。また、「Ｊリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド」を「マスターファンド」と表示する場合があります。

(1) 運用計算書

Ｊリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド (2022年10月1日～2023年9月30日)

	Ｊリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド
	円
投資収入：	
配当収入（源泉徴収税15,334,771円控除後）	84,785,414
その他収入	5,877,790
	<hr/> 90,663,204
費用：	
副マネージャー費用	(10,339,214)
代行費用、マネージャー費用	(5,273,690)
管理費用、保管費用	(4,994,596)
その他費用	(39,374)
監査報酬	(2,853,401)
受託費用	(1,441,413)
	<hr/> (24,941,688)
投資純収入	65,721,516
実現純利益（損失）：	
投資有価証券	11,714,906
金融資産	116,600,381
為替換算	(2,790,190)
実現純利益（損失）	<hr/> 125,525,097
未実現評価益（評価損）の純変動：	
投資有価証券	63,993,296
為替換算	1,637,254
金融資産	2,772,415
	<hr/> 68,402,965
運用による純資産の純増（減）額	259,649,578

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

(2) 純資産変動計算書

Ｊリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド

(2022年10月1日～2023年9月30日)

	Ｊリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド
	円
期首純資産	3,519,459,113
投資純収入	65,721,516
実現純利益（損失）	
投資有価証券	11,714,906
為替換算	(2,790,190)
為替先物	—
金融資産	116,600,381
	125,525,097
未実現評価益（評価損）の純変動	
投資有価証券	63,993,296
為替換算	1,637,254
金融資産	2,772,415
	68,402,965
出資カバードコールクラス	514,929,435
出資米ドルクラス	411,095,365
償還カバードコールクラス	(545,100,000)
償還米ドルクラス	(549,700,000)
分配金額カバードコールクラス	(482,629,435)
分配金額米ドルクラス	(98,095,365)
	(749,500,000)
期末純資産	3,029,608,691

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

(3) 投資有価証券明細表 (the Schedule of Investments)

Ｊリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド
(2023年9月30日現在)

銘柄	通貨	数量	取得原価	市場価格	対純資産比率 (%)
REAL ESTATE INVESTMENT TRUST					
<i>JAPAN</i>					
ACTIVIA PROPERTIES INC	JPY	146	59,821,191	60,225,000	1.99%
ADVANCE RESIDENCE INVESTMENT CORP	JPY	90	30,825,125	30,510,000	1.01%
COMFORIA RESIDENTIAL REIT INC	JPY	46	15,108,585	15,249,000	0.50%
CRE LOGISTICS REIT INC	JPY	274	50,043,570	44,990,800	1.49%
DAIWA HOUSE REIT INVESTMENT CORP	JPY	403	113,110,879	106,311,400	3.51%
DAIWA OFFICE INVESTMENT CORP	JPY	92	60,816,729	61,456,000	2.03%
DAIWA SECURITIES LIVING INVESTMENTS CORP	JPY	210	23,425,039	23,289,000	0.77%
FRONTIER REAL ESTATE INVESTMENT CORP	JPY	32	15,125,792	14,640,000	0.48%
GLOBAL ONE REAL ESTATE INVESTMENT CORP	JPY	250	26,836,506	28,700,000	0.95%
GLP J-REIT	JPY	667	102,440,061	89,177,900	2.94%
HEIWA REAL ESTATE REIT INC	JPY	260	38,192,543	38,090,000	1.26%
HULIC REIT INC	JPY	184	30,470,465	29,329,600	0.97%
INDUSTRIAL & INFRASTRUCTURE FUND INVESTMENT CORP	JPY	205	34,827,493	28,331,000	0.94%
JAPAN EXCELLENT INC	JPY	89	11,977,035	11,774,700	0.39%
JAPAN LOGISTICS FUND INC	JPY	98	31,341,831	28,410,200	0.94%
JAPAN METROPOLITAN FUND INVEST	JPY	951	95,582,966	92,247,000	3.04%
JAPAN PRIME REALTY INVESTMENT CORP	JPY	43	15,492,797	15,523,000	0.51%
JAPAN REAL ESTATE INVESTMENT CORP	JPY	75	45,535,418	43,725,000	1.44%
KENEDIX OFFICE INVESTMENT CORP	JPY	179	59,715,918	61,934,000	2.04%
LASALLE LOGIPORT	JPY	253	41,210,890	36,280,200	1.20%
MITSUBISHI ESTATE LOGISTICS REIT INVESTMENT CORP	JPY	84	35,167,082	31,542,000	1.04%
NETSCOUT SYSTEMS REIT INC	JPY	69	34,516,374	32,499,000	1.07%
MORI HILLS REIT INVESTMENT CORP	JPY	231	34,524,532	32,732,700	1.08%
MORI TRUST SOGO REIT INC	JPY	400	27,697,304	29,120,000	0.96%
NIPPON ACCOMMODATIONS FUND INC	JPY	48	30,367,211	30,288,000	1.00%
NIPPON BUILDING FUND INC	JPY	98	62,365,711	59,388,000	1.96%
NOMURA REAL ESTATE MASTER FUND INC	JPY	630	102,827,861	105,462,000	3.48%
ORIX JREIT INC	JPY	82	15,017,651	14,710,800	0.49%
SANKEI REAL ESTATE INC	JPY	493	42,871,209	45,109,500	1.49%
SEKISUI HOUSE REIT INC	JPY	538	41,666,006	44,815,400	1.48%
SIA REIT INC	JPY	232	58,581,160	60,134,400	1.98%
STARTS PROCEED INVESTMENT CORP	JPY	137	31,291,920	29,975,600	0.99%
TOKYU REIT INC	JPY	76	14,910,672	13,900,400	0.46%
UNITED URBAN INVESTMENT CORP	JPY	195	28,780,222	30,361,500	1.00%
XYMAX REIT INVESTMENT CORP	JPY	123	14,761,491	14,231,100	0.47%
			1,477,247,239	1,434,464,200	47.35%
TOTAL REAL ESTATE INVESTMENT TRUST			1,477,247,239	1,434,464,200	47.35%

銘柄	通貨	数量	取得原価	市場価格	対純資産比率 (%)
<i>JAPAN (continued)</i>					
SHARES					
<i>JAPAN</i>					
GOLDCREST CO LTD	JPY	13,900	23,475,705	30,816,300	1.02%
HEIWA REAL ESTATE CO LTD	JPY	3,800	13,352,360	15,124,000	0.50%
HULIC CO LTD	JPY	55,100	63,153,571	73,889,100	2.44%
IIDA GROUP HOLDINGS CO LTD	JPY	23,000	51,621,809	57,189,500	1.89%
JAPAN AIRPORT TERMINAL CO LTD	JPY	13,900	79,557,552	88,084,300	2.91%
MITSUBISHI ESTATE CO LTD	JPY	154,500	281,735,018	302,047,500	9.97%
MITSUI FUDOSAN CO LTD	JPY	106,800	272,145,193	351,799,200	11.59%
NOMURA REAL ESTATE HOLDINGS INC	JPY	30,900	98,435,564	115,967,700	3.83%
OPEN HOUSE CO LTD	JPY	14,500	75,832,926	73,573,000	2.43%
PARK24 CO LTD	JPY	21,200	42,626,783	40,174,000	1.33%
STAR ASIA INVESTMENT CORPORA	JPY	1,050	58,963,022	60,795,000	2.01%
STARTS CORP INC	JPY	12,800	33,843,666	37,388,800	1.23%
SUMITOMO REALTY & DEVELOPMENT CO LTD	JPY	33,500	123,256,675	130,181,000	4.30%
TOKYO TATEMONO CO LTD	JPY	21,100	38,196,120	43,634,800	1.44%
TOKYU FUDOSAN HOLDINGS CORP	JPY	102,900	79,429,208	94,565,100	3.12%
TOTAL SHARES			1,335,625,172	1,515,229,300	50.01%
			1,335,625,172	1,515,229,300	50.01%
TOTAL INVESTMENTS IN SECURITIES			2,812,872,411	2,949,693,500	97.36%
CASH AT BANKS AND BROKERS				33,074,227	1.09%
INVESTMENTS IN FINANCIAL ASSETS				26,137,747	0.86%
OTHER NET ASSETS				20,703,217	0.69%
TOTAL NET ASSETS				3,029,608,691	100.00%

マネー・マーケット・マザーファンド

《第38期》決算日2023年11月20日

[計算期間：2023年5月23日～2023年11月20日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、11月20日に第38期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第38期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要運用対象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率	純資産額
34期(2021年11月22日)	円 10,182	0.0	—	—	百万円 1,637
35期(2022年5月20日)	10,182	0.0	—	—	2,897
36期(2022年11月21日)	10,181	△0.0	—	—	2,660
37期(2023年5月22日)	10,181	0.0	—	—	2,921
38期(2023年11月20日)	10,181	0.0	—	—	3,393

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率	債券率
(期首) 2023年5月22日	円 10,181	—	—	—	—
5月末	10,181	0.0	—	—	—
6月末	10,181	0.0	—	—	—
7月末	10,181	0.0	—	—	—
8月末	10,181	0.0	—	—	—
9月末	10,181	0.0	—	—	—
10月末	10,181	0.0	—	—	—
(期末) 2023年11月20日	10,181	0.0	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

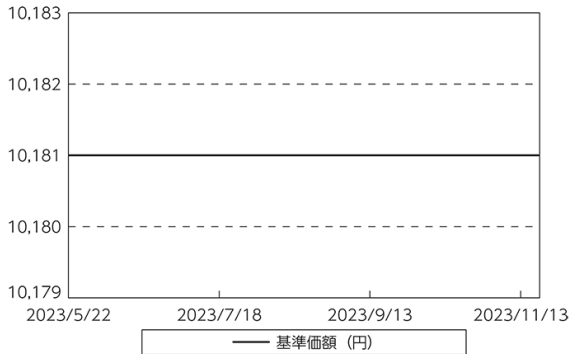
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ横ばいとなりました。

基準価額等の推移



●基準価額の変動要因

(上昇要因)

利子等収益が積み上がったことが基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

運用資金に対するマイナス金利適用などが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎国内短期金融市場

- ・無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。
- ・当期間の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.013%となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

○今後の運用方針

- ・今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2023年5月23日～2023年11月20日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2023年5月23日～2023年11月20日)

その他有価証券

		買付額	売付額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 322,399,871	千円 321,899,877

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2023年5月23日～2023年11月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年11月20日現在)

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 2,799,997	% 82.5

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2023年11月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 2,799,997	% 82.5
コール・ローン等、その他	593,717	17.5
投資信託財産総額	3,393,714	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年11月20日現在)

項目	当期末
(A) 資産	3,393,714,808
コール・ローン等	593,717,773
その他有価証券(評価額)	2,799,997,035
(B) 負債	261
未払解約金	43
未払利息	218
(C) 純資産総額(A-B)	3,393,714,547
元本	3,333,531,344
次期繰越損益金	60,183,203
(D) 受益権総口数	3,333,531,344口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,181円

<注記事項>

- ①期首元本額 2,870,024,150円
 期中追加設定元本額 644,599,674円
 期中一部解約元本額 181,092,480円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0181円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2030(確定拠出年金)	2,228,013,587円
三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	568,143,019円
三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2035(確定拠出年金)	110,083,425円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2030	76,382,303円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドA>	61,991,356円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	38,044,882円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	24,765,135円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム>(毎月分配型)	18,468,833円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	13,122,469円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	13,053,165円
ピムコ・グローバル・ハイイールド・ファンド(毎月分配型)	11,784,347円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	10,743,284円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	9,893,887円
マネープールファンド(FOF用)(適格機関投資家限定)	9,871,149円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>(年2回決算型)	9,376,245円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030	7,690,306円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム(毎月分配型)	7,489,236円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	7,196,270円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	6,895,341円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース(為替ヘッジなし)	6,887,212円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり>(年2回決算型)	6,675,966円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし>(毎月分配型)	5,812,610円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(毎月分配型)	5,548,198円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム>(毎月分配型)	5,541,524円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース(為替ヘッジあり)	5,484,593円
三菱UFJ/ピムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	5,411,821円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース>(毎月分配型)	4,489,124円
欧州ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジなし)	4,289,171円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	3,857,128円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム>(年2回分配型)	3,319,056円

○損益の状況 (2023年5月23日~2023年11月20日)

項目	当期
(A) 配当等収益	△ 162,931
受取利息	10,911
支払利息	△ 173,842
(B) 当期損益金(A)	△ 162,931
(C) 前期繰越損益金	51,956,485
(D) 追加信託差損益金	11,667,215
(E) 解約差損益金	△ 3,277,566
(F) 計(B+C+D+E)	60,183,203
次期繰越損益金(F)	60,183,203

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (毎月決算型)	2,966,566円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (毎月分配型)	2,724,520円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (年2回分配型)	2,711,846円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	2,590,474円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	2,527,335円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり)	2,515,903円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	2,210,674円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	2,119,621円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	2,065,331円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	2,007,890円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (毎月分配型)	1,628,892円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	1,616,484円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,491,640円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (毎月決算型)	1,412,860円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	1,339,040円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	1,149,232円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,145,161円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	1,074,934円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (年1回決算型)	1,020,693円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (毎月分配型)	907,086円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアルピアコース> (毎月分配型)	669,935円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	665,580円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	629,892円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	521,457円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース> (毎月分配型)	416,840円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース> (毎月分配型)	282,290円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (年2回分配型)	278,281円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	217,015円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	212,322円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	169,198円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (資産成長型)	138,420円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	111,354円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	98,223円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	98,222円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	98,222円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型)	98,222円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)	98,222円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	98,222円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	98,222円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	98,222円
三菱UFJ/マッコーリー オーストラリアREITファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	97,104円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース> (毎月分配型)	89,620円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (資産成長型)	89,287円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	87,384円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	74,308円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (年2回分配型)	60,179円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (年2回分配型)	50,114円
テンブルトン新興国小型株ファンド	49,097円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	44,142円
三菱UFJ インド債券オープン (毎月決算型)	39,351円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド (年2回分配型)	30,651円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	20,635円
パリュウ・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9,829円
パリュウ・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,829円

バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	9,829円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	9,822円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド (予想分配金提示型)	9,822円
<DC>ベイリー・ギフォード ESG世界株ファンド	9,822円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド (予想分配金提示型)	9,822円
<DC>ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド	9,821円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配抑制コース)	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配抑制コース)	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配コース)	9,820円
グローバル・インカム・フルコース (為替ヘッジなし)	983円
グローバル・インカム・フルコース (為替リスク軽減型)	983円
米国株式トレンド・ウォッチ戦略ファンド	983円
合計	3,333,531,344円

[お知らせ]

- ①新NISA (成長投資枠) の要件対応のため、デリバティブ取引にかかる投資制限について記載整備を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
(2023年7月3日)
- ②委託会社の商号変更に対応するため、信託約款に所要の変更を行いました。
2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更しました。
(2023年10月1日)